



20190204 評基認第 002 号  
2019 年 9 月 30 日

# 認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を ASNITE 認定プログラムの試験事業者として認定する。

認 定 識 別: ASNITE 0090 Testing

適合性評価機関の名称: いであ株式会社 環境測定事業部

法人の名称: いであ株式会社

適合性評価機関の所在地: 東京都世田谷区駒沢三丁目 15 番 1 号

認 定 範 囲: 別紙のとおり

認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017

認定スキーム文書 (ASNITE-T (E)) に  
記載した認定要求事項

認定発効日: 2019 年 9 月 30 日

認定の有効期限: 2023 年 9 月 29 日

初回認定発効日: 2013 年 7 月 24 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長 岸本 勇夫

- ・ IA Japan (独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター) は、ILAC (国際試験所認定協力機構) 及び APAC (アジア太平洋認定協力機構) の MRA (相互承認取決め) に署名している認定機関です。
- ・ 相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準 (該当する国際規格) 適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びに MRA 対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項 (方針) を指します。
- ・ この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです (2017 年 4 月 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケ参照)。
- ・ IA Japan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

認定プログラムの名称	ASNITE-T (環境) 認定プログラム
認定番号及び付加情報	ASNITE 0090 Testing
初回認定日	2013年 7月24日
認定発効日	2019年 9月30日
認定の有効期限	2023年 9月29日
最新交付日	2019年 9月30日
認定された適合性評価機関の名称及び所在地	いであ株式会社 環境測定事業部 〒154-8585 東京都世田谷区駒沢三丁目15番1号
法人の名称	いであ株式会社 法人番号 7010901005494
問い合わせ窓口	Tel: 03-4544-7609 Fax: 03-4544-7707
備考	当該認定事業者は、試験事業者として、ISO/IEC 17025:2017(JIS Q 17025:2018) 及び認定スキーム文書 (ASNITE-T(環境)) (第2版)6項に定める認定要求事項に適合しています。

事業所名：いであ株式会社 環境測定事業部

事業所所在地：東京都世田谷区駒沢三丁目15番1号

実施する業務：試料採取から報告書発行までの工程

認定区分			試験項目/試験対象	試験規格番号
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術		
環境	水質	ガンマ線スペクトロメトリー	Cs134、Cs137/ 環境水、排水、底質等（サンプリングを含む）	廃棄物関係ガイドライン（第2版） 第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン（平成25年3月 環境省） （関連規格：文部科学省 放射能測定法シリーズ No. 7、No.16）
	土壌	ガンマ線スペクトロメトリー	Cs134、Cs137/ 土壌等（サンプリングを含む）	除染関係ガイドライン（第2版） 第2編 除染等の措置に係るガイドライン（平成25年5月 環境省） 第4編 除去土壌の保管に係るガイドライン（平成25年5月 環境省） （関連規格：文部科学省 放射能測定法シリーズ No. 7、No.16）
		サーベイメータ	γ線/土壌等	除染関係ガイドライン（第2版） 第2編 除染等の措置に係るガイドライン（平成25年5月 環境省） 第3編 除去土壌の収集・運搬に係るガイドライン（平成25年5月 環境省） 第4編 除去土壌の保管に係るガイドライン（平成25年5月 環境省） （関連規格：文部科学省 放射能測定法シリーズ No. 20）
	廃棄物	サーベイメータ	γ線/廃棄物等	廃棄物関係ガイドライン（第2版） 第五部 放射能濃度等測定方法ガイドライン（平成25年3月 環境省） （関連規格：文部科学省 放射能測定法シリーズ No. 20）
	水質	LC/MS（液体クロマトグラフィー）	LAS/環境水（サンプリングを含む）	昭和46年環境庁告示第59号 付表12* *) 試験規格の溶離液（移動相）ギ酸・ギ酸アンモニウム溶液に変えて酢酸アンモニウム溶液を用いる。
化学製品	水	ICP/MS（誘導結合プラズマ質量分析法）	Cd、Se、Pb、As、Cr <sup>6+</sup> 、B、Zn、Al、Fe、Cu、Na、Mn、Ca、Mg等（硬度）/原水、浄水、給水栓水（サンプリングを含む）	平成15年厚生労働省告示第261号 別表第6

（以上）